



▲ 赤い屋根が美しい澤田誠一氏の生家

## 今も残る農村の栄華

### ■ 平岸りんご

天神山緑地に面した国道453号沿いに赤い屋根が映える美しい古民家があります。平岸のりんご農家に生まれ育った小説家澤田誠一氏（故人）の生家です。大正時代、平岸りんごは

全盛期を迎え、平岸は生け垣に囲まれた美しい屋敷が立ち並ぶ豊かな農村地帯となりました。現在は国内有数のりんご産地だった面影はほとんど残っていませんが、澤田氏の自宅をはじめ数軒が平岸りんごの栄華を今に伝えています。

## かつてはここが川尻

17.5.12(金)  
道新

### ■ 精進の滝

平岸と中の島の境界にある精進の滝。精進川はアイヌ語のオソウシ（川尻に滝のついているもの）が転じたとされていますが、現在の精進川は滝から2キロほど下流の寒地土木研究所（平岸1の3）のあたりで豊平川に合流しており、「川尻

に滝」という由来とあっていないように見えます。

かつてこのあたりを流れていた豊平川は本流と分流して枝分かれしており、中の島地区は豊平川の本流と合流に挟まれた中州だったのです。精進の滝の位置は豊平川の分流との合流点。なともとはここが川尻だったのです。



▲ 精進の滝